

平成26年度(平成25年度決算)事業評価シート(半田市議会)

委員会名 文教厚生委員会

基本施策 (半田市の目指す将来の姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スポーツを通じて心身のリフレッシュと健康を保持し、活力ある生活を送っています。</li> <li>●身近なスポーツ施設や各種スポーツ団体・総合型地域スポーツクラブの充実により、生涯スポーツを楽しむことのできる環境が整備されています。</li> <li>●「行う」「観戦する」「体験する」「指導する」「サポートする」など様々な立場から、スポーツに関わり、楽しんでいます。</li> </ul>	部課等名	教育部スポーツ課	評価表 整理No.	33-012
事務事業名	体育施設管理運営事務				

1 項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄に必ず記入してください。

評価項目	評価基準	評価点	判断理由・評価コメント
有効性 (基本施策に適合しているか)	①きわめて有効性が高い(85～100点)	○	90 体育施設の維持管理及びインターネットを活用し、広域で検索できる施設予約システムの利便性、またスポーツや運動を楽しむ環境を維持するための有効性は高い。
	②有効性が高い(69～84点)		
	③どちらかといえば有効性が高い(53～68点)		
	④どちらかといえば有効性が低い(37～52点)		
	⑤有効性が低い(21～36点)		
	⑥有効性がない(0～20点)		
評価項目	評価基準	評価点	判断理由・評価コメント
効率性 (より効果的な改善が可能か)	①きわめて改善の必要がない(85～100点)		35 県の予約システムを活用しているため、改善が難しい部分もあるが、画面での施設探索について手間が掛かるところがある。また予約の直前キャンセルにより、本当に利用したい方が利用できない状況となっていることが大きな問題であると考え。
	②改善の余地は少ない(69～84点)		
	③どちらかといえば改善の余地は低い(53～68点)		
	④どちらかといえば改善の余地は高い(37～52点)		
	⑤改善の余地は多い(21～36点)	○	
	⑥改善の必要がある(0～20点)		
評価項目	評価基準	評価点	判断理由・評価コメント
妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(85～100点)		80 公共の体育施設であり、市民の健康管理や健康増進を計る上でも、市が責任を持って運営すべきである。しかしながら、施設整備や点検、事務処理等に関しては、民間委託を検討しても良いのではないか。
	②妥当性が高い(69～84点)	○	
	③どちらかといえば妥当性が高い(53～68点)		
	④どちらかといえば妥当性が低い(37～52点)		
	⑤妥当性が低い(21～36点)		
	⑥妥当性がない(0～20点)		

※改善及び提案内容は抽象的な表現は避け、具体的に数値等を用いて表現し、箇条書きにて記入してください。

事業改善と予算提案について	
事業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>予約の直前キャンセルを減らすために、施設の使用料について当日払いから、前払いシステムを真剣に検討すること。</li> <li>施設になるべく足を運ばなくてすむという利用者の利便性を考え前払いシステムを導入しないとの当局の見解だが、どの利用者の利便性がどれくらい阻害されるのか等を把握し、利用希望者の不満と比較するとともに、市内全体の公共施設での支払い等も含め検討すること。</li> <li>県の予約システムは手間が掛かるところがあるので、利便性が図られるよう県に強く改善を求めるとともに、現状の県の予約システムが良いか、新たな市独自の予約システムを作るべきか、十分調査し検討すること。</li> <li>施設利用者の苦情件数が3件と少なく、利用者の声が届いているか疑問がある。利用者及び利用希望者から真剣に声を聞くこと。</li> <li>不足しているスポーツ施設について、ニーズを把握したうえで改善すること。</li> </ul>
予算提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>半田市のスポーツ理念である「だれでも、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむ」ことができる生涯スポーツ社会を実現するため、事業改善に沿った予算措置をすること。</li> </ul>
少数意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの方に利用してもらうために、一団体の安易な複数予約が出来る仕組みを見直すべきである。</li> </ul>